

第 11 回 いわて学生ボランティアネットワーク研修会

台風 19 号ふりかえり会&リフレクション研修

-これまでの活動を意味づけ、これからにつなげよう-

“リフレクション”とは…

リフレクションとは、「普段の活動から一度離れ、活動の考え方・行動などを客観的に振り返る」ことです。本研修では前半に台風 19 号におけるいわての学生達による支援活動のふりかえりを行い、後半は個人・学校・学生団体による地域活動を互いに発表し、評価し合うことで今後のより良い活動の発展に繋げていく「GINGA AWARDS2019」を開催します。成功した、または困難だったこと含め見つけ直し、気づきを得て新たな行動へつなげていきましょう。

主催	特定非営利活動法人いわて GINGA-NET
日時	2019年12月21日(土) 13:00~17:00
会場	アイーナ 岩手県民情報交流センター6階 団体活動室4 (岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号)
参加対象	① 岩手県内の高校生、大学生、専門学校生 ② 上記学校の卒業生、教職員 ③ その他、学生によるボランティア活動に興味のある方。 団体内の引継ぎを考えている方、他団体・他大学との交流を広げたい方におススメです!
定員	20名
参加申込み	メールにて下記項目をご記入のうえ、お申込みください。 ①お名前、②所属(学校・団体名)、③学年、④連絡先(メールアドレス・携帯番号)、 ⑤交流会参加の有無を記入し件名を「ネットワーク研修会申込」として contact@iwateginga.net へ 12月16日(月)まで に送信ください。
研修内容	下記プログラムをご覧ください。(プログラム内容は変更の可能性があります)
交流会	研修会終了後(18時~)、会場付近にて交流会を開催します。
(忘年会)	参加を希望される方は事前にお申込みください。



<プログラム> ※プログラム内容は変更の可能性があります。

時間	内容
13:00 ~14:20	第1部：台風19号支援活動をふりかえり、ネットワークの可能性を考える。 台風19号により岩手県も広域的に沿岸地域が被災し、「いわて学生ボランティアネットワーク」でも大学・団体の垣根を越えて現地の支援活動に携わりました。今回、釜石市災害ボランティアセンターを運営された小原裕也さん(県立大OB)をお招きして、これまでの支援活動をふりかえり、災害時に生きる学生ネットワークの可能性について考えていきます。 話題提供者：小原 裕也氏(釜石市社会福祉協議会/岩手県立大学OB)
	休憩(10分間)
14:30 ~16:30	第2部：GINGA AWARDS2019 個人・学生団体・「いわてフィールドワーク・ラーニング」をはじめとした岩手県内の若者達による活動を発表・評価しあうことで活動のふりかえりを行います。それぞれの取組に対するフィードバックを得ながら、今後のより良い活動の発展に繋げていきます。 ※詳細は別紙でご案内します。
16:30 ~17:00	まとめ
17:00	研修会終了
交流会	
18:00 ~20:30	『居酒屋 大たる』(盛岡市大通1丁目10-28大たるビル)で開催します。 交流会費は学生2,000円、一般3,000円です。

お問い合わせ・申し込み先
 特定非営利活動法人いわて GINGA-NET 担当：川原
 〒020-0866 岩手県盛岡市本宮5-10-16-120
 Tel: 080-6076-3580 Mail: contact@iwateginga.net